



きずな 結

~手をつないで歩いていこう~



大里柳校区では子どもから大人まで、誰もが住み慣れた地域で、
安心して暮らし続けることができるまちづくりを目指して、
5年間の計画を策定しました。

裏面の活動内容に取り組んでいきます。
できる人ができるることを少しづつ、
皆さんのご協力をお願いいたします。



ふれあいネットワーク活動 活動者募集中！



大里柳校区社会福祉協議会
〒800-0025 門司区柳町2-9-1(大里柳公民館)
TEL: 381-3400



きずな 結 ~手をつないで歩いていこう~

大里柳校区小地域福祉活動第一次計画 2025~2029 年度

~基本理念~

次世代へつなごう♥心温まるまちづくり

Goal 1

住民相互の繋がりや世代間交流を深めると共に、次世代の活動者を育成しよう



- ・ふれあいネットワーク活動推進事業
- ・住民盆踊り大会
- ・校区敬老会
- ・昼食交流会
- ・社協研修会
- ・古紙回収
- ・校区福祉バザー
- ・ウェルクラブ
- ・やなぎドリーム
- ・年末年始活動
- ★担い手づくり



★は重点実施項目といい、特に力を入れて取り組む活動です。

Goal 2

健康づくりに励み、元気で健康維持に努めよう



- ・健康づくり
元気でハツラツ健康アップ教室
- ・夏休みラジオ体操
- ・住民ウォーキング
- ・グランドゴルフ大会
- ・住民健康相談の日
- ・サロン活動



Goal 3

一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう



- ・生活安全パトロール
- ・歳末特別警戒夜間巡回
- ・夜間パトロール
- ★屋内外での休憩場所づくり
- ★支援が必要な方の福祉支援体制づくり



『結 (きずな)』は農村社会に古くからみられる結 (ゆい) という慣行からインスピレーションを受け、大里柳校区で考えた造語です。 「結」とは屋根葺きや農作業等の人手を要する時にお互いが助け合った共同作業体の名称です。

私たちの活動は、地域の中で周りにアンテナを張り、手助けを必要とする人と心を結ぶ・縁を結ぶ・手を結ぶ (つなぐ) ことで絆をつくり、助け合うこと。

この活動が「結」と通じるものがあるので、という考え方からこの言葉をつくり、地域の皆さんと協力して安心して暮らせるまちづくりを進めています。

